

### 3 交通事業

#### (1) 平成17年度決算の概要

##### ▼ 事業の概要

県営バス事業は、昭和9年に雲仙の観光開発を目的として設立されて以来、県民の足として運行を続け、平成18年3月で72周年を迎えました。

交通局を取り巻く経営環境は、少子化等による乗客の減少傾向が依然として続くなか、規制緩和の影響により他社との競争が激化するとともに、軽油価格の高騰なども加わり、引き続き厳しい状況になっております。

このため、貸切バスの企画ツアーの実施など増収対策に努めるとともに乗合バスの利便性と乗客サービスの向上を図るべく、聞き取りやすい行先案内の提供を行う音声合成装置の導入やバリアフリー車両の導入に引き続き積極的に取り組みました。

また、平成15年度から19年度を期間とする「長崎県交通局中期経営計画」に取り組み、少客ダイヤ及び貸切部門における人員の見直しや退職手当制度の見直しなどを行いました。

なお、本年度の決算においては、乗合収入の減収や軽油価格高騰による経費増嵩等により経常損失が生じましたが、特別損益における利益により、当年度利益を計上いたしました。

##### ▼ 決算の状況

収支決算の状況は、総収益・総費用とも消費税及び地方消費税抜きで、総収益の6,467,913千円に対し、総費用6,359,259千円で差引108,654千円の当年度純利益を計上することとなりました。

損益計算書、貸借対照表及び事業収益費用の構成比率は、それぞれ別表のとおりです。なお、「平成17年度決算状況」については、予算と対比して、その執行状況を明らかにするため、本表の金額は消費税及び地方消費税込みとなっています。また、本表における収益的収入から支出を差し引いた収支額と当年度純利益額との差は、資本的収支における消費税及び地方消費税の精算分が収益的収支に含まれることなどによるものです。

## 平成 17 年度 決算 状況

### 1 収益的収入及び支出

(収 入)

(単位：千円・%)

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	比率 B/A
事業収益	6,718,423	6,718,428	100.0
営業収益	5,287,904	5,287,907	100.0
営業外収益	1,072,301	1,072,302	100.0
特別利益	358,218	358,219	100.0

※ 本表の金額は、消費税及び地方消費税込みとなっています。

(支 出)

(単位：千円・%)

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	比率 B/A
事業費用	6,591,630	6,591,568	100.0
営業費用	5,642,129	5,642,070	100.0
営業外費用	736,102	736,100	100.0
特別損失	213,399	213,398	100.0

※ 本表の金額は、消費税及び地方消費税込みとなっています。

### 2 資本的収入及び支出

(収 入)

(単位：千円・%)

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	比率 B/A
資本的収入	616,814	616,816	100.0
企業債	306,000	306,000	100.0
他会計借入金	290,000	290,000	100.0
建設補助金	5,401	5,402	100.0
固定資産売却代金	15,388	15,389	100.0
投資返還金	25	25	100.0

※ 本表の金額は、消費税及び地方消費税込みとなっています。

(支 出)

(単位：千円・%)

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	比率 B/A
資本的支出	1,625,411	1,625,408	100.0
建設改良費	338,585	338,583	100.0
企業債償還金	832,191	832,190	100.0
他会計借入金償還金	143,800	143,800	100.0
退職給与金	290,923	290,923	100.0
投資	19,912	19,912	100.0

※ 本表の金額は、消費税及び地方消費税込みとなっています。なお、退職給与金については、毎年度の収益的収支への影響の平準化を図るため、各年度において見込まれる平均的な退職者数については収益的支出で支出し、これを超える退職者がある場合は資本的支出で支出し繰延処理を行うこととしています。

# 損 益 計 算 書

(平成17年4月1日から平成18年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(費用の部)		(収益の部)	
事業費用	6,359,259	事業収益	6,467,913
1 営業費用	5,584,326	1 営業収益	5,038,103
(1) 車両管理費	727,179	(1) 運輸収入	4,665,551
(2) 運輸費	3,694,640	(2) 運輸雑入	372,552
(3) 運輸管理費	698,701	2 営業外収益	1,071,591
(4) 一般管理費	463,806	(1) 受取利息及び配当金	8,649
2 営業外費用	564,380	(2) 補助金及び繰入金	1,042,129
(1) 支払利息	26,845	(3) 雑入	20,813
(2) 雑支出	9,271	3 特別利益	358,219
(3) 繰延勘定償却	528,264	(1) 固定資産売却益	42,772
3 特別損失	210,553	(2) その他特別利益	315,447
(1) 固定資産売却損	3,200		
(2) その他特別損失	207,353		
当年度純利益	108,654		
合 計	6,467,913	合 計	6,467,913

※ 本表の金額は、消費税及び地方消費税抜きとなっています。

# 貸借対照表

(平成18年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
1 固定資産	9,376,567	4 固定負債	2,491,702
(1)有形固定資産	9,276,148	(1)企業債	610,400
イ土地	5,197,686	(2)他会計借入金	1,609,000
ロ建物	2,505,719	(3)修繕引当金	272,170
減価償却累計額	△ 633,625	(4)その他固定負債	132
ハ構築物	310,953	5 流動負債	926,055
減価償却累計額	△ 86,207	(1)未払金	764,281
ニ車両	8,498,951	(2)預り金	156,924
減価償却累計額	△ 7,094,960	(3)その他流動負債	4,850
ホ機械及び装置	878,334	(資本の部)	
減価償却累計額	△ 524,084	6 資本金	2,639,702
ヘ工具、器具及び備品	108,637	(1)自己資本金	682,647
減価償却累計額	△ 28,850	(2)借入資本金	1,957,055
トその他有形固定資産	143,594	イ企業債	1,957,055
(2)無形固定資産	15,308	7 剰余金	6,434,395
イ電話加入権	4,785	(1)資本剰余金	6,486,547
ロその他無形固定資産	10,523	イ受贈財産評価額	133,464
(3)投資	85,111	ロ寄附金	1,325
イ出資金	60,200	ハ建設補助金	835,971
ロその他投資	24,911	ニ移転補償金	5,514,166
2 流動資産	1,967,559	ホその他の資本剰余金	1,621
(1)現金預金	1,224,451	(2)利益剰余金	△ 52,152
(2)未収金	662,433	イ当年度未処理欠損金	△ 52,152
(3)倉庫品	56,569		
(4)前払費用	18,047		
(5)前払金	205		
(6)その他流動資産	5,854		
3 繰延勘定	1,147,728		
(1)退職給与金	1,147,728		
合 計	12,491,854	合 計	12,491,854

※ 本表の金額は、消費税及び地方消費税抜きとなっています。

## 事業収益・費用構成比

### 1 収益構成比率

(単位:千円・%)

区 分	決 算 額	構 成 比
営業収益	5,038,103	77.9
運輸収入	4,665,551	72.1
運輸雑入	372,552	5.8
営業外収益	1,071,591	16.6
受取利息及び配当金	8,649	0.1
補助金及び繰入金	1,042,129	16.2
雑入	20,813	0.3
特別利益	358,219	5.5
合 計	6,467,913	100.0

※ 本表の金額は、消費税及び地方消費税抜きとなっています。

### 2 費用構成比率

(単位:千円・%)

区 分	決 算 額	構 成 比
営業費用	5,584,326	87.8
車両管理費	727,179	11.4
運輸費	3,694,640	58.1
運輸管理費	698,701	11.0
一般管理費	463,806	7.3
営業外費用	564,380	8.9
支払利息	26,845	0.4
雑支出	9,271	0.2
繰延勘定償却	528,264	8.3
特別損失	210,553	3.3
合 計	6,359,259	100.0

※ 本表の金額は、消費税及び地方消費税抜きとなっています。

(2) 平成18年度上半期の経営状況

▼ 事業の概要

今期における交通事業の運営は、県民の交通の利便を図ることを基本として、接客サービスの向上や運行経路の変更等による利便性の向上に努めました。

また、「長崎県交通局中期経営計画」の基本方針に基づいた施策の着実な実施に向けて、より一層の経営改善に努めました。

今期の営業成績等は、次のとおりです。

車 両 数	425両		
免 許 キ ロ	1,915.34km		
運 送 人 員	乗合	7,947,257	(一日当り 43,428人)
	貸切	310,726	( " 1,698人)
	計	8,257,983	(前年同期 100.7%)
実 車 走 行 キ ロ	乗合	7,570,913	(一日当り 41,371km)
	貸切	1,176,154	( " 6,427km)
	計	8,747,067	(前年同期 97.2%)

▼ 経理の状況

今期における経理の状況は、次表のとおりです。

## 平成18年度予算執行状況

### 1 収益的収入及び支出

(収 入)

(単位：千円・%)

区 分	予 算 額 A	執 行 額 B	執行率 B/A
事業収益	6,294,268	2,623,699	41.7
営業収益	5,190,104	2,608,350	50.3
営業外収益	1,053,271	15,349	1.5
特別利益	50,893	0	0.0

※ 本表の金額は、消費税及び地方消費税込みとなっています。

(支 出)

(単位：千円・%)

区 分	予 算 額 A	執 行 額 B	執行率 B/A
事業費用	6,253,952	2,812,391	45.0
営業費用	5,574,801	2,561,000	45.9
営業外費用	674,072	251,391	37.3
特別損失	5,079	0	0.0

※ 本表の金額は、消費税及び地方消費税込みとなっています。

2 資本的収入及び支出

(収 入)

(単位：千円・%)

区 分	予 算 額 A	執 行 額 B	執行率 B/A
資本的収入	523,996	0	0.0
企業債	378,000	0	0.0
他会計借入金	119,000	0	0.0
固定資産売却代金	25,421	0	0.0
建設補助金	1,575	0	0.0

※ 本表の金額は、消費税及び地方消費税込みとなっています。

(支 出)

(単位：千円・%)

区 分	予 算 額 A	執 行 額 B	執行率 B/A
資本的支出	1,514,234	448,682	29.6
建設改良費	380,134	20,786	5.5
企業債償還金	873,638	357,027	40.9
他会計借入金償還金	141,000	70,800	50.2
退職給与金	119,000	0	0.0
投 資	462	69	14.9

※ 本表の金額は、消費税及び地方消費税込みとなっています。